

# 広報 こじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課 電話 (018876) 代 2100番  
印刷所 湖東 印刷所 電話 (018876) 2430番 (一部 五円)  
郵便番号 018-17 毎月 1日・15日発行

## 人口と世帯

世帯数 3,912 世帯  
人口 18,195 人  
内訳 { 男 8,801 人  
女 9,394 人

住民登録調 (46年11月30日現在)

転入・転出の場合はかならず窓口へ届出ください。

### 伝統の産業

## 建具屋

わが町の経済は、いろいろな産業によって構成されているが、中でも木材産業がその主役を演じてきた事は町の歴史がそれを語り、町民の常識でもある。

渡り商人が材料の豊富なところからこの町に定着をはじめ、やがては町の基幹をなす産業にまで発展したものの一つに建具屋がある。

五城目の建具屋は、職人が多く腕を競う機会も多かったため技術の向上はめざましく、昔より近隣にその名をはせた。この高度な技術は異をかせせば、生存競争の激しさゆえんの落し子であったかも知れない。

建具には、紙障子、フスマ、雨戸、格子戸、舞良(まいら)戸、唐戸、腰唐戸、フラッシュ戸等がある。材料は、軟らかい木として、スギ、ヒバ、サクラ、トガ、モミ、硬い木として、ヒノキ、ケヤキ、カエデナラ、シオジなどが用いられる。

洋式の建築物は壁に他の空間とを仕切る機能もたせているが、建具の場合は、開閉が自在なところからあるときは壁の役目を果たし、あるときは他の空間との結びつける機能をもつが、この相反する二つの機能を満足させる建具に最近各国の建築家が注目しはじめています。

近年職人の数こそ少なくなったが、作業の機械化などでこれをカバーし、年間売上げ高は2億円を越している。販売先は、種苗交換会がとりもつことで県内70%、県外30%となっているが、更に売れ行きを伸ばすために毎年定期的に秋田市の産業会館で物産展を開きたいのが職人達の願いである。

最近アルミニウムや合成樹脂も新しい材料として登場してきたが、日本風の建築には木材製品がその材質感の豊かさで他の資材の追随を許さぬものがあり将来に明るい見通しをもっている。

毎朝5時には起床 64才でハツルする 柳原さん



12	12	12	11	11	11	11	10	9	9	9	9	9	8	8	8	7	7	6	6	6	5	5	4	4	4	3	3	3	2	2	1												
15	10	8	19	15	10	3	2	17	30	29	27	23	17	27	11	10	8	27	20	10	15	30	10	20	26	22	11	10	11	1	1	27											
町単独児童手当支給	定例議会	進捗協議会発足	秋田市周辺広域市町村圏促進協議会発足	二ノ浜林道竣工	五城目保育園設立認可	七ヶ下水路下水落口新設工事竣工	町功勞者表彰式	仮全林四十六年度事業入札保護大会	第七回五城目上小阿仁間駅	久保果樹防除施設完成	五城目保育園建設工事入札	五一中給食室竣工式	放送局竣工	NHK馬場目テレビジョン	総合センター完成	下樋口生活近代化パイロット	九月定例議会	公共施設環境緑化計画協議会	高千簡易水道拡張工事の完成	子どもの祭典	ホテル祭	成	浦横町簡易水道新設工事完成	日	母子世帯と町長の話し合い	参議院議員通常選挙投票開票	山振区西整理着工	台、御成下、テレビ塔竣工	六月定例議会	番楽競演会	植樹祭及び林道竣工式	社会福祉法人、五城目町社会福祉協議会事務局発足	北ノ又分校模範校式	浦横町並びに落合地区簡易水道の事業認可	賦課会議員選挙投票開票日	賦課会議員選挙投票開票日	伊藤助役就任	19年度稼働労事業所現場調査	三月定例議会	農近セミ大臣賞受賞報告会	北ノ又分校模範校式	三月定例議会	青年議会

昭和四十六年のあゆみ

町議会12月定例会はじまる <10日~21日>

昭和45年度 歳入 6億2千3百7拾8万6千6百18円 一般会計決算 歳出 6億1千13万6千48円 など18案件を審議

＝話し合いの中から町政の進展を＝

☆町議会12月定例会は去る10日招集され、昭和45年度各会計の決算認定など☆ ☆18案件が、12日間にわたって審議される。……………☆

主な案件は次のとおりである

- 議案第49号 一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
議案第50号 字の区域の変更について
議案第51号 旧債による町有財産の使用権廃止について
議案第52号~55号 町道の路線認定について
議案第56号 町道の路線廃止について
議案第57号 昭和45年度 五城目町一般会計歳入歳出決算認定について
議案第58号 昭和45年度 五城目町有林野特別会計歳入歳出決算認定について
議案第59号 昭和45年度 五城目町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第60号 昭和45年度 五城目町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第61号 昭和46年度 一般会計補正予算(第3号)
議案第62号 昭和46年度 五城目町有林野特別会計補正予算(第2号)
議案第63号 昭和46年度 五城目町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
議案第64号 昭和46年度 五城目町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)
議案第65号 昭和46年度 五城目町水道事業会計補正予算(第1号)
議案第66号 継続費精算報告について。

施政説明の中から

進む保育園の建築工事

磯ノ目土地区画は明年度から

加賀谷町長が12月定例会に際し9月定例会以後生じたことを説明した中から主なものをひらいてみる
△米の生産調整に伴う奨励金は11月10日最終請求を終った。その合計は7千2百515千円で12月末日までに残金の3千2百621千円が農家に支払う見込
△保育園は総工費2千4百39万円で入札、現在工事の進捗率は60%であり来年度4月1日から開園の予定である。入園児は150名とみている。
10月10日「技能の日」に本町の石井金之助氏が、「現代の名工」として原芳働大匠から表彰され、又11月3日、本町の生んだ民謡の大家島井儀助氏が県文化功労章の受賞に輝いたことを報告。
△基盤整備事業については、富津内の3ヶ所を山振法により実施してあるが、事業費が1千2百47万円に変更になり95%の進捗率である。
△広域行政圏については11月19日に秋田県周辺広域行政促進協議会を結成し、その後2回幹事会が開かれていた。
今後は47年度に圏域指定を受けて、関係市町村が広域市町村圏計画を共同で策定することになるが、この計画は、基本構想、基本計画、実施計画からなり、4~8年から事業実施の運びとなる。計画策定に150万円事業費に2年間で4千4百円の補助がある。
△いこいの森の用地は、岩野、西野両部落の理解ある協力を得て、買取契約を締結して46年から48年度の3年におよび事業がおこなわれた。その内容は現在の森林を健康保全上有効に安定した群落構造を有する森林にし、県事業の鳥獣センターを建設すべく誘致をすすめている。
△磯ノ目地区上地区両整理事業はその関係者と再三にわたって話し合いを繰り返してきたが、この地域に計画されている河川改修事業の用地買収の解決が先になり、今年度から実施すべく予算を計上していたが河川改修事業が解決後の明年度から着手したい。

一般質問の中から

主なもの

- △し尿処理の今後の具体策
△保育園の建設現況と開園後の運営
△市道を歩行者天国で交通事故防止
△臨時職員の賃金アップについて
△生活困難者対象医療制度について(70才以上) 条例制定の意志はないか
△教育補助認定の基準について
△水沢、杉沢の併用林道の県道昇格と恋地の舗装について
△備作以外農業指導ならびにその発展の阻害は何か
△昭和43年町議選選挙区間の責任と損害の補償について
△減反生産調整の指導体制
△余り米、自由米を有利にする奨励品種の普及、並びに五城目産米の消費地におけるPRについて
△出稼者の保護対策について
△商工業者育成のための施設、商工会館建設援助について
△五城目公民館の建設について
△いこいの森の事業計画の完成のメド、完成後の維持管理将来の活用計画について
△八郎湯飛行場(有力候補地)に対するわが町の基本的な姿勢見解について
△馬場目川改修工事の事業計画についてその浮上り地の利用等隣接井川、八郎湯との道路連携について
△五城目~秋田城の新学説による当町の史跡保存について

提出議案の中から

昭和45年度 決算状況

昭和45年度の一般会計の決算状況については、歳入総額 6億2千3百7拾8万6千6百18円、歳出の総額は6億1千13万6千48円、差引1千3百6拾5万534円と繰越金を生じている。これを前年度と比較すると、歳入は3千8百852千995円の増加、歳出は7千345千111円の増加を示している。歳出の状況を述べると

Table with 2 columns: Category and Amount. Includes items like 議会会費 (1千3百709千184円), 農産物産業費 (5千2百476千931円), 労働費 (2千4百691千499円), etc.

# 農家の皆様へ

## 総合資金制度について

総合資金制度は、規模を大きく、効率のよい農業生産を行なうとする農家の方々に資金、技術の両面から援助しようという目的で、昭和四三年から設けられた新しい資金制度です。

(制度の特長)

この資金は、

- 一、多額の資金を長期、低利で借られること(個人の限度額八〇〇万円、二五年償還、年五分の金利)
- 二、経営の改善に必要な他の資金(農業近代化資金、運転資金)もまとめて借りられること。
- 三、借入に伴い農業改良普及所等の専門家に直接指導を受けられること等、今までと資金にない病長があり、今までの資金にない規模を大きくしようとする農家にとっては、好都合な制度であるともいえます。

住民課では、年末年始の窓口を次のとおり開設しますのでご利用ください。

▼開設日時 十二月二十八日(火)、二十九日(水)、三十日(木)、三十一日(金)

午前八時三十分～午後四時三十分  
一月一日～三日までは日直者にお話し下さい、係員が自宅待機しておりますので次のような事務処理にあたります。

## 年末年始の窓口あかないご利用ください。

- ・発行など、住民基本台帳全般
  - ・印鑑登録、印鑑証明
  - ・国民健康保険、国民年金の加入脱退
  - ・臨時運行ナンバーの交付。
- 届けと、住民票の写し

### (借入対象農家)

この資金の対象となる農家は、今後自営農家として伸びようとする意欲と技術を持ち、資金借入による規模拡大後の農業所得がおおむね一八〇万円以上となる農家です。

なお、本資金の対象となる事業は稲作、果樹、施設園芸、酪農、肉用牛、養豚、養鶏に必要な施設機械、家畜等の建設導入であります。

(申し込みのしかた)

借入手続きが簡単なこと、この資金の特長です。

借入希望者は、借入申込書を農務

等へ提出することになります。その記入方法、経営改善計画のたてる方法については、農務、農業改良普及員等が積極的指導します。来春、この資金を活用したい方は、四十七年二月末日がメ切日と

なっており、早目にもよりの農協等へ申し出て下さい。なお、詳細については、産業課農務、農業改良普及所へご相談ください。

### 連続八ヶ年

#### 小森本店の善意

目下全国一斉に展開されている歳末たすけあい運動については、先週の本紙でお知らせしたとおりで、現在町内部番会長から逐次温い真心のこもったたすけあいの封筒がとどいておりますが、去る十二月六日本町仲町小森本店主小森優一氏が年末多忙の中から従業員と共に社会福祉協議会を訪れ衣服二十点と現金五千円を歳末たすけあい運動に寄贈された。

同店からは昭和三十九年以来毎年継続して衣服や現金が寄贈されているがその数は累計二二〇点金額にして三六万円に達しています。同事務局では近く年末たすけあ



### 「もれなく受けよう健康診断」

#### 第二次結核検診

町では毎年レントゲンカーによる検診を無料実施します。日程は下記のとおりです。今回は第一次検診(六、八月実施)の受けなかつた方の検診です。

・二十一日

杉沢 前十時～十時四十分  
恋地 前十一時～一時四十分  
水沢 後一時～一時三十分  
平ノ下 後二時～二時三十分

田中鉄己宅前

後二時五十分  
三時三十分  
本間竹治宅前

- ・二十三日
- 前九時三十分
- 十時二十分
- 前月堂前
- 前十四時十分
- 十一時五十分
- 松浦商店前
- 後一時～一時五十分
- 佐藤輪業店前
- 後二時～二時四十分
- 栗山民之助宅前

## 星の宿

### 10 旧馬川考

館岡 斌 郎

館越から高崎前田まで延々と続く治左エ門坂は底田家最大の難工事として当時をしのばせるこのようにして槐は六百一村で治左エ門が惣百姓をつとめた。

前述のように正徳年間大開檢地時既に八百十石余(それは大川古江村分も加わって)とあるから堂々たる部落であったらしい。

上樋口地内の社寺は(社寺明細帳)

- ・海山十王堂 大門年間
- ・瑠璃山万行院 修験調べ
- ・既野神社 樽沢
- ・既野神社 樽沢
- ・切通
- ・立石神社 樽沢

槐梅宮神社 貞享年間

廣ヶ野相染神社 安永年間

槐白山神社 明和年間

などで現在馬川神社に合祀されている。高崎田園は最近真崎用水に加入したがそれ以前は馬場目川南側に真崎堰と建てて高崎堰を単独で造つて耕地の開発に努力されたことは注目すべき点であろう。

上樋口、樋口の猿田五兵衛の祖猿田五郎が山内城の近くの猿田沢の領で亡ばされたのが正徳十八年で一族は逃れて樋口村に住みついている。従来は堂社地内に八幡社を創建していた。

一方猿田助右エ門一統は山田沢を開墾して既野堂を字既野堂下に創建し双方相持抗したことが真崎用水が通することによって岩野部落に統合されている。

- ・新畑町 後三時～三時四十分
- ・紀久米町 近藤電気商會前
- ・仲町 前十四時十分
- ・米沢町 前九時三十分
- ・長仲町 前九時三十分
- ・米沢町 前九時三十分
- ・小森本店前
- ・米沢町 前十四時十分
- ・十一時五十分
- ・荒川商店前
- ・米沢町 前十四時十分
- ・十一時五十分
- ・荒川商店前

# 暮しの案内

## 年末・年始は

### 「みえ」「むり」「むだ」を なくして明るく家庭生活を

めまぐるしい、社会の変化のなかで、農村にも、一般家庭生活にも、思いきった合理化の実践が必要になってきた。

これまでの私達の生活に反省を加え、意欲的な生活の計画をうちたてるため、年末、年始を機会にまだ残っているおわづめの儀礼をやめ、冗費を節約しようお互に呼びかけ、新しい時代の生活設計をつくりあげるため、特に年末年始には、次の新生活運動にご協力下さい。

### 一、運動期間

昭和四十六年十二月十五日より  
昭和四十七年 一月 五日まで

## ごみ収集日

1月のごみ収集日はつぎのとおりです。

町名	1月			
	1回	2回	3回	4回
古川町	7	16	22	30
紀久栄町	7	16	22	30
川原町	8	14	24	29
新小一町	8	14	24	29
池番町	8	14	24	29
中船原町	8	14	24	29
船城ヶ丘	8	14	24	29
岩望ヶ丘	10	17	25	
希田今	10	17	25	
御藏町	10	17	25	
長仲町	11	19	26	
米築町	11	19	26	
新畑町	12	20	27	
矢野町	12	20	27	
新沼町	13	21	28	
沼原町	13	21	28	
内富町	13	21	28	
津馬場				
馬場				
馬場				
大川				

各部へ連絡しておよるに、降雪等に本町は、以外に、関係等、収集は、止めますのでご承知ください。

★不燃物には標箋を忘れないでつけてください。

★ポリ袋、標箋は最寄の委託店でお求めください。

- ②儀礼的な贈り物や、形式的なあいさつまわりはやめましょう。
- ③家庭生活を反省し、新しい生活設計をたてましょう。
- ④国旗をかげ新年を祝いましょう。
- ⑤酒のみ運転のない、明るい年末年始にいたしましょう。

## みなさんの水道は

### どうなつていきますか

いよいよよきげしい冬がやってきます。皆さんの家庭の不凍栓(凍りどめ)は、ちゃんとしていますか。毎年のことですが、真夏よりもこれから寒くなると水銀から水がたくさん出ていきます。これは、かなり多くの家庭で水を流し放しにしていて、必ず凍りどめを使用して下さい。

メーターは凍らぬように保温、保護していただけたでしょうか。メーターが凍結して破損しますと、水が出なくなったり、凍ったりするばかりでなく、交換すると

きの費用を負担していただく必要があります。十二月の検針が済みましたら四月までむしろ等でおおうか、箱の中に砂、凍りどめなどをに入れて保温して下さい。これらの水の流し放しや、メーターの管理の悪さは、勿論水道企業自身にも大きな責任があります。すべて皆さんの料金はね返ることですから、よろしく御協力下さいようお願いします。

水道料金集金日の変更については、毎月三十日は昭辰町、高田地区は久保、船越、土山内、富田地区の集金日ですが、年末年始のため今限り十二月二十七日に変更いたしますので御了承下さい。

### 失業保険取つき日暮きまる

一月から三月まで

五城日町公民館において例年のとおり冬期間失業保険の給付を受ける方々の便宜をはかるため、今年も秋田県職業安定所と協議いたしましたところ、次の日程で、五城日町公民館において失業保険給付の取次ぎをいたすことになりました。

なお、最初の一回だけは必ず、秋田職業安定所の認定を受けなければならぬ。五城日町の場合、毎週木曜日が指定日(但し十二月三十日は休日)となっており、まずから指定日の日に認定を受け下さい。

- ・認定のとき持参する書類
- 1 求職票
- 2 失業保険振替希望金機関指定届
- 3 印かん票
- 4 扶養親族届

右の川紙は五城日町牧場及大川出張所の窓口準備してあります

⑤失業保険給付取次き日程  
一月 五日(水)

### ヤング登場

## 心をみつめて



上田内 朝野俊子

今、ジツと耳を澄ましておられます。雨がトタン屋根にシトシトと降っています。とても静かです。身も心も吸いこまれるような静けさです。

雨の音は、その人の聞き方、ついで、明かるくも、暗くもなります。眠い時には、むかし聞いた、母の子守り歌のようにやさしく、……とよくうれい時には、お祭りのおはやしのように……悲しい時には、忍び泣く音の音のように、……腹のたつた時には、いかれる雷のようにつ……と、いろいろ変つて聞えます。

雨は、とても不思議な生きものでもあります。雨が不思議なのではありません。それを聞く人の心が不思議なのです。絶えず揺れ動き、悩み、一つとつとつに止まることの知らない、つかみどころのないのが人の心です。それでいて、心は私達をしつ

かりつかまえています。おそろしい程しつかりとつかまえているのです。そのように心は、不安定であり、また私達にとつては不可分のものであります。だから、悪にも利用することができません。そのように心は、人の感じ方によって、いろいろかわります。

心の動き一つでその人の一生が、左右されると思うと、本当に心とは不可思議な生きものだと思います。人の心とは、こんなにも打すかしく、わからないものかと、改めて認識させられます。

今、私は、雨の音を聞きながら、自分の心をしじみとみつめておりました。みつめれば、みつめる程打すかしく、自分の心がわがわがなくなりました。これからも、とまどい、喘ぎながら、わかれずじままで過してしまいかと思います。

苦しみぬき、考えぬいて、その中から自分の心を見つめ、たとえ人が平凡と心をおぼえ、実に止まることの知らない、つかみどころのないのが人の心です。それでいて、心は私達をしつ

つて五城日町公民館で次の日程で特別の取扱いをいたします。

二月 一日(水) 二九日(火)  
二月 二日(水) 二九日(火)  
三月 一日(水) 二九日(水)  
三月 二日(水) 二九日(水)

番号により時間を指定されます

特に管轄関係係取次者(敢)とい